

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	放課後等デイサービス事業所 にじいろキッズ				公表日	2025年 1月 7日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	0	7	<ul style="list-style-type: none"> ・机や車いす遊具等の配置をその都度移動しながら支援にあつたスペースを確保できるよう工夫をしています。 ・必要に応じて他の部屋を使用しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ハード面の改善は現状難しいと思われます。 	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	5	2	<ul style="list-style-type: none"> ・業務改善や見直しを定期的に行い、支援に影響が出ないように日頃よりシュミレーションをしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定員数での職員配置数は適切ですが、利用児童の障害特性に対しては1対1以上の支援が必要な場面も多い為、欠員が出ると支援に影響が出てくる可能性があります。 	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・施設全体でバリアフリー化しており、環境上の配慮は適切と思われる。 未回答 1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	1	<ul style="list-style-type: none"> ・利用前後には清掃消毒を行い、月に1回遊具や備品の点検、清掃を行っています。 ・季節を感じる壁面作りに取り組んでいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・居室がもう少し広い空間であれば活動の幅が広がります。 	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	2	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内の部屋を使用することも可能なため、必要な場合は利用しています。 ・パーティション等を利用して個別の空間を作る工夫をしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状、キッズルーム内に個別の部屋を設けることは不可能です。 	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に業務について話し合い、改善出来るよう取り組んでいます。 		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの意見を周知し、改善に向けて取り組んでいます。 		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会議や日々の申し送りにて意見を出し合い、改善出来るよう取り組んでいます。 		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度、外部評価は行っていませんが、そのような機会があれば業務改善に繋げるよう対応していきます。 未回答 1		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に研修へ参加しています。 ・研修の情報が入れれば周知し、参加を促しています。 		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0		・支援プログラムの作成を行っている途中です。 ・今年度中に公表予定です。
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0	・利用中の様子と保護者からのご意見等伺い、個別支援計画を作成しています。	・意思を言葉で伝えられることが困難な利用児童に対してどのように感じているのかを見極める難しさがあります。
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	・保育士、看護師、理学療法士も会議へ参加し共有理解と支援方法を検討しています。	
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	・立案会議、評価会議等での周知、日々の申し送りの中で確認を行っています。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	1	・標準化されたツールの使用はしていませんが、日々観察を行いながら、独自のアセスメントを行っています。	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0		・今年度より取り組んでいますが、まだ具体的な支援内容は設定途中です。
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	・月1回検討会議を行いチームとして計画を立てています。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	・季節に合わせたイベントや法人での行事へ参加等、日々の活動以外にもプログラムを変更し臨機応変に対応しています。	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	・個々の障害特性に応じた学習や活動を取り入れたり、集団活動の中で同じように活動に参加できる工夫をしています。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	・必ず打ち合わせを行い役割分担を明確にしています。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1	・勤務時間が異なるため全員での打ち合わせは難しいですが、翌日に必ず全員揃っての申し送り打合せを行っています。	・勤務時間にズレがあるため、現時点では終了後の打ち合わせはできません。
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	・家庭、学校からの申し送りや、利用中の様子について記録をシステムへ残し、振り返りや検証時に確認できるようにしています。	
	23 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	・定期的に適切な見直しを行っています。	
24 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	0	・複数組み合わせ支援を行っています。 未回答2	・地域交流の機会の提供については課題があります。	
25 こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	1	・意思表示が出来る児童には自己選択できるような声掛けを行い、困難な児童に対しては絵カード等の道具を活用したり、表情や体の反応を見て確認出来るよう取り組みを進めています。	・過度な支援を行っている可能性があるかもしれません。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	・当事業所で会議が開催される場合には、担当者全員が参加出来るようにしています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	・迅速に対応できるように心掛けています。 未回答2	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0	・保護者を通して確認を行うと同時に、送迎時に情報共有しています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	0	・未就学児に利用されていた事業所の見学を行い、情報共有をすることが出来ました。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	0	・同法人内へ移行される場合は情報提供を行っています。 ・要望があれば情報提供を行うようになっています。 未回答1	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	0	・こどもふくし協議会を通じて専門的助言をして頂く機会を設けることが出来ました。 未回答1	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	7	・事業所としての交流は難しい為、外部のイベント等の情報があればお伝えしています。	・交流する時間帯の調整等が難しく現状来ていません。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	1	・こどもふくし協議会へ参加し、他の事業所の方と情報共有に努めています。 未回答2	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	・送迎時や連絡帳、電話等にて情報共有を吸うことが出来ています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	3	・家族支援プログラムは行っていませんが家族が参加できる研修等の情報があればお伝えするようになっています。 未回答1	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	1	・契約時に説明を行っています。	・より丁寧にわかりやすく説明するように心掛けます。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	1	・個別支援計画書を作成する前に保護者への聞き取りを行っています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	・出来る限り事業所にて説明を行い同意を得るようにしています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	・保護者より相談があれば面談の機会を設け傾聴します。一緒に解決策を見つけるお手伝いが出来るよう心掛けています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	7	0	・年2回保護者親睦会を開催し保護者同士の交流や情報交換の場を提供しています。	・きょうだい同士の交流については、提供する時間が取れないため行っていません。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	・苦情処理委員会への報告し、迅速な対応が出来るよう努めています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	・毎月「キッズだより」や年2回「ほけんだより」を発行しています。 ・法人のHPやSNSの活用もし情報を発信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	・外部への漏洩とならないよう、事業所もしくは法人内でしっかりと管理しています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	・それぞれの特性に合わせ対応を行うように心掛けています。保護者とは連絡帳やプリント等書面での対応や口頭での情報伝達を行っています。 未回答1	
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	4	・法人内の行事については、地域住民の方へ案内を出す等対応しています。 未回答2	・事業所単独での対応は行っていません。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルを策定し、定期的に見直しを行っています。 ・マニュアル一覧表を保護者へ配布し周知を図っています。 ・様々な状況に合わせた訓練を定期的に行っています。 	・保護者への周知が完全とは言えない為、情報発信の仕方を再度検討する必要があります。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・BCPを策定し、必要な訓練を定期的に行っています。 	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・面談時の聞き取りやお薬手帳等で確認を行っています。 ・てんかん時や体調に変化が見られる様子を動画に撮っていただきスタッフ全員が周知出来るようにしています。 ・預かり薬の使用については、使用依頼書に記載していただき緊急時の対応として備えています。 	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0		・医師の指示書は取っていない為、保護者へ聞き取りを行い対応しています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・安全計画に基づき定期的に研修や訓練を行っています。 ・月1回点検日を設け安全管理に努めています。 	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度より災害時の対応やマニュアルについてプリントを配布し保護者への周知に努めました。 未回答 1	・保護者への周知が完全とは言えない為、情報発信の仕方を再度検討する必要があります。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・会議時に報告共有し再発防止策を検討しています。 	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・年1回虐待防止研修へ参加し、日々適切な支援が出来るよう心掛けています。 ・虐待防止委員会での会議内容を報告しています。 	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束再検討会議を3か月1回行い拘束解除に向けた取り組みを行っています。 ・個別支援計画書への記載と保護者説明を行っています。 		